

宮労基発0113第1号

令和4年1月13日

関係団体の長 殿

宮城労働局労働基準部長

( 公 印 省 略 )

冬季における転倒災害防止対策の推進について（協力要請）

日頃より、労働基準行政の運営に対して御理解と御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、現在、「令和3年度宮城年末年始労働災害防止強化運動」を実施中ですが、県内事業場における昨年の労働災害による休業4日以上死傷者は、速報値で2,712人となり、前年同期と比べ547人（25.3%）の大幅増加となっております。

増加の一因は、新型コロナウイルス感染症や昨シーズンの積雪・凍結に起因する転倒の増加ですが、今のところ、今年も昨年同様に積雪や凍結による転倒災害が多く発生することが懸念されますので、別添リーフレットを活用するなどして、傘下会員等に対する周知啓発などをお願いします。

また、併せて、新型コロナウイルス感染症についても、再び感染拡大が懸念される状況となっておりますので、引き続き、チェックリストを活用するなどして職場における感染拡大を防止するための対策を徹底されるよう周知啓発をお願いします。

なお、別添リーフレットにつきましては、宮城労働局ホームページ

(<https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/content/contents/001058958.pdf>)

に掲載しておりますので、併せてご活用ください。

担当 宮城労働局労働基準部

健康安全課

阿部、武田